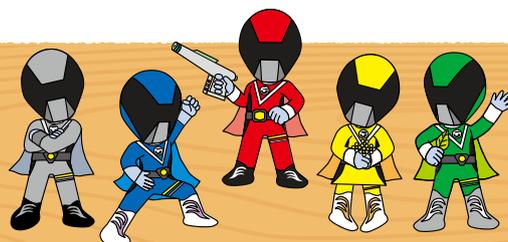


環境戦隊たはらエコレンジャー 環境けいじばん 20



水生生物調査

皆さん、夏休みには川や海、森などでたくさんの自然に触れ合いましたか？今回は、7月下旬に小学生を対象に新堀川（伊川津町 柗橋付近）で実施した水生生物調査について紹介します。

水生生物調査とは、川の生き物を採集して種類を調べることで、水質を判定する調査のことです。住んでいる生き物の種類と数から、川の水の汚れが次の4階級に分けられます。



▲調査の様子

【指標生物と水質の階級】

水質階級Ⅰ (きれいな水)	水質階級Ⅱ (ややきれいな水)	水質階級Ⅲ (汚い水)	水質階級Ⅳ (とても汚い水)
カワゲラ類 ヒラタカゲロウ類 ナガレトビケラ類 ヤマトビケラ類 アミカ類、ヨコエビ類 ヘビトンボ、ブユ類 サワガニ、ナミウズムシ	コガタシマトビケラ類 オオシマトビケラ ヒラタドロムシ類 ゲンジボタル ココニヤンマ、カワナナ類 ヤマトシジミ、イシマキガイ	ミズカマキリ ミズムシ タニシ類 シマイシビル ニホンドロソコエビ イソコツブムシ類	ユスリカ類 チョウバエ類 アメリカザリガニ エラミミズ サカマキガイ

今回調査をした新堀川の柗地域では、ヘビトンボやココニヤンマなどが確認されました。調査の結果、新堀川の水質は「水質階級Ⅰ（きれいな水）」でした。昨年度の調査でも水質階級はⅠで、新堀川は昨年と変わらずきれいな川ということが分かります。今後もきれいな川を次の世代に残せるように、一人一人が川について興味や意識を持つことが大切です。

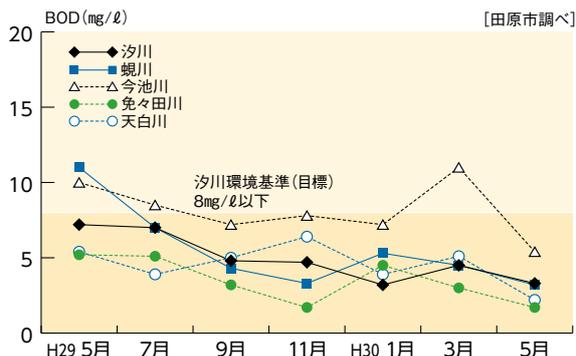


▲ヘビトンボ

▶環境政策課 ☎23-3541

●市内5河川の水質検査結果

水質を常に良好に保つよう心掛け、多くの生き物が生息できる環境を作っていきましょう。



●市内のもやせるごみ発生量

田原市のごみの現状をみなさんにお知らせしていきます。

